



# オレンジ通信

連合和歌山 有田・御坊日高地域協議会ニュース

連合和歌山  
有田・御坊日高地域協議会  
〒644-0013  
御坊市湯川町丸山 80-2  
TEL (0738) 23-0300  
FAX (0738) 23-0400  
発行責任者 久堀修二



地協では2月15日(木)有田市橘家で「2018 春季生活闘争決起集会・学習会」を開催しました。集会には構成組織役員組合員50名が参加し、2018 春季生活闘争に臨む決意を固めました。

冒頭で小竹地協議長は、「地域協議会の存在の意義は「地域に顔の見える連合運動」を通じて、地域社会を巻き込み、世論を喚起して社



## 2018 春季生活闘争スタート!

「底上げ・底支え」「格差是正」と「すべての労働者の立場にたった働き方の見直し」を同時に推し進める2018 春季生活闘争がスタートしました。

会の流れを変えることです。国民が注目する春季生活闘争で、賃金だけでなく長時間労働や貧困・格差の問題を訴えることによって世論を形成し、流れを変えていくことが重要である」と決意表明しました。

学習会では連合和歌山演



地事務局長から【賃上げ要求】や【働き方の見直し】等2018 春季生活闘争のポイントについてお聞きしました。

続いて、2018 春季生活闘争開始宣言は県職労有田支部の谷洋志さんから、「連合は、「底上げ・底支え」「格差是正」の取り組みを継続し「賃金は上がるもの」という常識を取り戻し、「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、一人ひとりが主体的に取り組み、総がかりで行動し、最後の最後まで粘り強く闘い抜く。」と闘争開始宣言(案)が提起され、参加者全員の拍手で確認されました。

2018年4月17日告示、22日投開票

### 日高町長選挙 松本秀司氏を推薦

連合和歌山は3月6日(火)の執行委員会で、4月22日に執行される日高町長選挙において現職の松本秀司氏(62)を推薦候補者とすることを決定しました。

連合和歌山は松本氏と政策協定を結び、二期目当選に向けての支援活動を積極的に展開していきます。

今後の支援活動に対しまして、皆様のご協力をお願いいたします。



# 働き、つながり、支えあう 2018 政策・制度要求と提言

労働組合の基本的な役割は、組合員の雇用を守り、労働条件を維持・向上することで暮らしの安定をはかることです。しかし、社会保障や税をはじめとして企業内の労使間だけでは解決しきれない問題も多く、国や地方の法律や条例の改正、予算の確保・拡充等に向けた活動に取り組むことが必要不可欠です。



地協では毎年「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、組合員のいろいろな要望をまとめ、行政に対して働く者の立場から要求・提言を行っています。

2018年度に向けての要望・提言の申し入れは、2017年12月25日に有田市、御坊市、湯浅町、広川町、由良町、日高町の6市町の首長に、小竹（しのう）議長から申し入れ書を手渡しました。

2018年度政策・制度要求と提言	
1 防災対策	(1) 平時から「災害時の避難・誘導の仕組み」を整え、住民への周知を行うとともに、「顔の見える関係」を構築することで災害時の助け合いにつなげる。また、学校、地元事業所など、様々な団体に対して、地域防災組織への参画・協力を募る。
2 まちづくりの推進	(1) 地域の課題解決に向けた新しい協働体制の創造をめざし、行政や民間企業、協同組合、NPO等が連携・協力して地域の課題の解決にあたる協働事業を推進・支援する。 (2) 中山間地域の活性化と環境と景観の保全、都市と農山漁村の交流の推進のため、Iターン、Jターン、Uターンなどにより地方で生活したい人のための定住環境を確保し、地域コミュニティを活性化させる。 (3) 通勤時の渋滞緩和と地域活性化のため、国道42号有田海南道路の早期供用開始を関係機関に要望する。(有田市)
3 安心して暮らせる地域づくり	(1) 高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉など制度ごとの縦割りの仕組みを、働く者や市民の地域生活の視点から横断的に連携し、総合的に推進させるため、市町村地域福祉計画を策定する。 (2) 認知症初期集中支援チームならびに認知症地域支援推進員の配置を確実に進める。労働者が介護をしながら働き続けることができるよう、質・量ともに十分な介護サービスの提供体制を整備する。 (3) 子ども・子育て支援新制度の市町村事業計画について、市町村が公表している特掲児童数に加えて、特定の保育所等を希望している場合や、認可保育所に入所できないため認可外保育所を利用している場合、育児休業中だが保育所に入所したら復職の意志がある場合などを含めた、潜在的な特掲児童数についても丁寧に調査し、すべての子どもが希望する保育所へ入所できるよう、計画を見直す。 (4) 「子どもの貧困」の解消に向けて、教育の機会均等を保障する。 ・地域における貧困家庭の子どもの実態を、学校・地域と連携して、十分に把握し、経済的支援を含めた必要な支援を迅速かつ積極的に行い、子どもに対する教育の機会均等を保障する (5) 子どもが心身ともに健やかに成長するのに必要な、幼児教育・保育の「質の確保」のため、幼稚園教諭・保育士・放課後児童支援員等の労働条件と職場環境の改善を行う。 労働条件と職場環境の改善として、正規・常勤での雇用、給与水準の確保、適正な配置、研修機会の確保等を行う。 (6) 増加する悪徳商法・特殊詐欺の撲滅をめざし、消費者への情報提供・注意喚起の徹底や各種広報を行うとともに、新たな手法に対して迅速に対応し、特に高齢者や障がい者をはじめとする消費者の保護をはかる。 (7) 妊娠・出産・育児期に離職することなく安心して働き続けられる環境の整備に向けて、両立支援制度等の情報提供や相談対応の強化をはかるとともに、保育所や放課後児童クラブ等の特掲児童数と質の向上をはかる。
4 雇用対策の充実強化	(1) 公契約の発注後に最低賃金が引き上げられた場合、引き上げ後の最低賃金に基づき労務費等を考慮した金額見直しを含めて契約の改定を行う (2) 公務職種で働く臨時・非常勤職員について「地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律案」(平成32年4月1日施行予定)を踏まえ、職務や勤務形態等に応じた適切な任用や、一般職非常勤職員への任用替えの際の処遇の引き下げ及び解雇・雇止めを行わない。また、再度の任用の際の空白期間の設定については、確実な是正をはかる。 (3) 県、学校、団体等と連携し、若者が労働法等の働く者の権利と義務、税や社会保障の仕組みに関する基本的な知識、相談窓口などを学ぶ機会の確保をはかる。 (4) 公契約サービスの質の確保、地域経済の活性化、地域における適正な賃金水準の確保により、住民の福祉の増進に寄与することを目的として公契約条例を制定する。(湯浅町以外の市町)

## 地域に根ざした運動をさらに推進!!



## 2018新春の集いを開催

18 地域協議会「新春の集い」を  
1月17日(水)に御坊市「花ご  
坊」で開催しました。連合和歌山  
池田会長はじめ行政、使用者、労  
働組合などから59人にご参加い  
ただきました。  
小竹(しのう)議長から「働く  
すべての人たちの支えになる  
う」「希望と安心感が持てる労働  
環境を作ろう」「地域社会にも有  
益な存在になろう」を運動の基  
調に本年も「地域に根ざした運  
動」をさらに推進していくと決  
意しました。

## 2018第89回地協メーデー

「平和・人権を守り、あらゆる差別をなくそう！  
働く者のための働き方改革をすすめ、すべての仲間と結集しよう！」

日時:2018年4月28日(土)12時45分から

場所:広川町民体育館

楽しいゲームやニンテンドースイッチ  
など豪華景品の福引でおまちしてい  
ます!

